

(株) クオリティ・オブ・ライフ代表取締役  
(一社) 留学生支援ネットワーク理事  
原 正紀

人材不足が中小企業成長・地域振興の明確なボトルネックになってきた。  
「人材不足」かつ「人手不足」。管理職、専門職、現業職の全てで不足。

① 「仕事はあるが人がいない」企業と、「仕事はしたいが就職できない（しない）」個人のミスマッチを解消する。

- ・新卒のミスマッチ：不安定就労と無業化現象と753現象
- ・若手の不安定就労者対策：フリーター、ニートのキャリアデザイン（就業力向上）
- ・家庭内戦力である女性・主婦層：ニーズのずれを解消、働き方の対応
- ・シニア層の活用促進：ホワイトカラー系シニアの職域拡大、中小企業支援
- ・日本企業に就職しない外国人留学生：日本企業希望者は60%、就職率30%の現状

② 新たに採用しなくても企業が成長する状態。中小企業・小規模企業の採用の必要性を減少させる。

- ・生産性向上：採用を抑制して業績を維持する工夫、働き方改革とIT等活用の促進
- ・人材定着率向上：早期離職を食い止める、誰も嬉しくない早期離職
- ・マネジメント力の向上：マネジメント力の弱さは、採用・定着・育成すべてに影響、生産性向上・定着率向上のキーとなる要素

③ 課題の時間軸のとり方、短期での採用課題の解決と中期での生産性の向上

・当面の採用対応

採用力向上：魅力発信強化、ダイレクトリクルーティングへの取組み

採用対象の拡大：ダイバーシティ化（上記のような多様な対象への対応）

・中期の生産性向上

少数精鋭経営への挑戦：人数を抑えて業績を上げるための工夫、IT活用と働き方改革

雇用ではない戦力活用：人材面でのBPOやアライアンス、外部戦力活用、クラウド